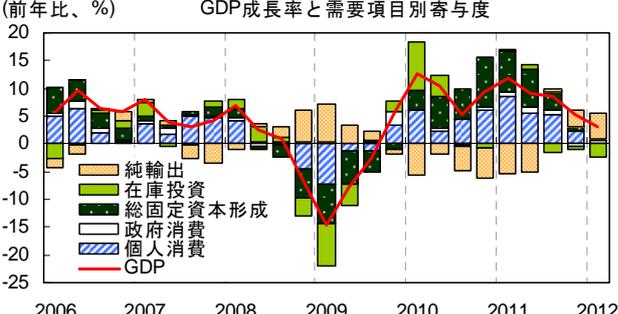
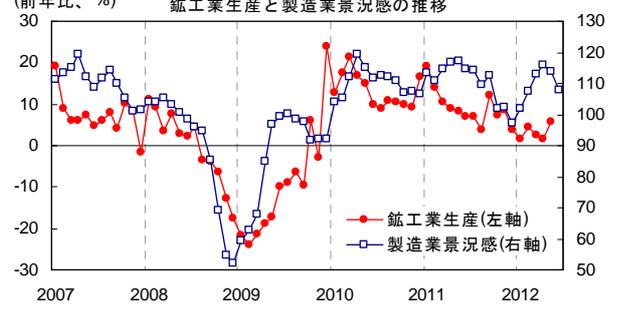


トルコ経済・金融概況

Main Economic & Financial Indicators (Turkey)

経済調査室
Economic Research Office
(照会先：石原尚子 naoko.ishihara@uk.mufg.jp)

概況	物価/金融政策
<p>トルコ経済は、これまでの金融引き締めの効果で、加熱気味にあった内需の勢いが鈍化しており、ソフトランディングしつつある。第 1 四半期の成長率は前年比 3.2%と前期の同 5.2%は下回るものの、輸出の高い伸びに支えられ、市場の予測（同 3.0%）を上回った。需要項目別では、個人消費は前年比横ばい、総固定資本形成は同+1.6%といずれも前期から減速したが、輸出が中東・アフリカ諸国向けの増加を背景に前年比+13.2%と前期の同+6.7%を大きく上回り、全体の成長率を押し上げた。</p> <p>(前年比、%) GDP成長率と需要項目別寄与度</p>  <p>(資料)FactSetより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成</p>	<p>6 月の消費者物価上昇率は前年同月比 8.9%と、食料品価格の上昇を主因に前月から再び加速した。ただし、これまでインフレ率を押し上げる一因となってきたエネルギー価格が原油価格の下落を背景に低下傾向にあるほか、内需の勢いも鈍化傾向を示すなど、インフレ圧力の基調は弱まっている。実際、食料品、酒・タバコ、エネルギー品目を除いたコアインフレ率については、今年に入り、低下トレンドを維持している。</p> <p>トルコ中銀は 6 月 21 日の金融政策委員会で主要政策金利（1 週間物レポレート）を 5.75%に、また、銀行向け翌日物貸出金利を 11.5%、借入金利を 5%にそれぞれ据え置いた。ただし、リラ建預金に対する預金準備は、トルコでは 45%まで外貨で積むことが可能だが、その比率を 50%に引き上げた。預金準備に充てることができる金の比率も 20%から 25%に引き上げるとした。中銀はこの変更によって新たに 28 億リラの流動性を市場に供給できるとしている。</p> <p>これまで中銀は、国内の高まるインフレ圧力を抑制するため、必要に応じ公開市場操作の入札参加者により高い金利負担を求める特別オペレーションを導入するなど、通常の政策金利の変更以外の手段を用い、流動性の供給量を制限する金融引き締め姿勢を維持してきた。その結果、過熱気味にあった内需の勢いは鈍化してきており、エネルギー価格の低下も加わり、足元、インフレ圧力は弱まる兆しをみせ始めている。これを受け、中銀は若干の流動性緩和に踏み切ったとみられるが、本格的な金融緩和策に転換するには時期尚早と考えられる。</p>
<p>生産</p> <p>5 月の鉱工業生産は前年比+5.9%と前月の同+1.5%から加速した。耐久消費財の生産が伸び悩む一方、食料品をはじめとする消費財の生産が前年比+7.8%と堅調に推移したほか、資本財の生産も同+9.6%と前月の同+1.4%から加速し、全体の伸び率が高まった。一方、先行指数である製造業景況感指数をみると、直近 6 月は 108.1 と依然として拡大・縮小を分ける 100 を上回っているものの、4 月以降、弱含む傾向にある。中東・アフリカ向けの輸出が堅調に伸びるものの、主要輸出先である EU 諸国の景気先行き懸念が強まる中、輸出受注に鈍化の兆候が見られることなどが景況感悪化の背景にある。</p>	<p>国際収支</p> <p>第 1 四半期の経常赤字は 162.5 億ドルと、内需の鈍化及び原油価格の下落により輸入が減少したことを主因に、前期の 165.5 億ドルから減少した。対 GDP 比でも、昨年第 4 四半期に 10%に達したが、第 1 四半期では 8.9%と依然高水準にあるものの、状況は改善している。ただし、同時期のトルコへの直接投資額は 45.8 億ドルと、ここしばらく比較的安定推移しているものの、経常赤字を補うには至っていない。また、資本収支全体の黒字をみても、昨年の第 3 四半期以降、経常赤字を下回る状態が続いている。</p> <p>トルコの対外債務残高は、対 GDP 比で 40%を下回る比較的低下水準にあるものの、再び増加トレンドとなっている。この点には留意する必要がある。</p>
<p>鉱工業生産と製造業景況感の推移</p> <p>(前年比、%)</p>  <p>(資料)FactSetより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成</p>	<p>資金調達環境/格付</p> <p>6 月 20 日、大手格付機関であるムーディーズがトルコのソブリン格付を Ba2 から Ba1 に引き上げた。歳出削減を主体とした財政再建の実現によって基礎的財政黒字を維持するなど財政状況は著しく改善し、外的ショックをかなり吸収できるようになったこと、及び恒常的に高い経常赤字もこれまでの部品輸入依存型の産業構造の改革を進めることなどで、縮小に向かっている点などが格付引き上げの理由として挙げられた。</p> <p>欧州債務問題の混迷が深まる中での格付引き上げによって、トルコの資金調達環境改善への期待が高まっている。政府長期国債（10 年物）の利回りをみると 6 月半ば 8.8%を超える水準にあったが、7 月 12 日時点では 8.03%と大幅に低下している。</p>
<p>消費/消費者信頼感</p> <p>第 1 四半期の小売売上は前年比+9.0%と前期の同+12.6%から減速した。実質賃金上昇率の伸びや銀行貸出の伸びが鈍化しているほか、失業率が高止まるなど、今後、消費は弱含みで推移する可能性がある。ただし、5 月の消費者信頼感指数をみると 92.1 と前月の 91.1 から若干改善した。欧州債務危機といった逆風にトルコ経済はこれまで柔軟に対応しており、景気の先行き改善期待はむしろ強まっている。これが全体の消費者信頼感の改善に貢献したとみられる。</p>	

トルコ経済・金融概況

1. 年、四半期

	2009	2010	2011	11/Q2	11/Q3	11/Q4	12/Q1	12/Q2
名目GDP実額 (10億米ドル)	612.9	728.8	770.3	201.3	202.3	184.8	183.0	-
実質GDP成長率 (y/y, %)	-4.8	9.2	8.5	9.1	8.4	5.2	3.2	-
(民間消費支出) (y/y, %)	-2.3	6.7	7.7	8.2	7.8	3.4	0.0	-
(総固定資本形成) (y/y, %)	-19.0	30.5	18.3	28.7	14.6	2.4	1.6	-
鉱工業生産 (y/y, %)	-9.9	13.1	8.9	8.0	7.6	6.5	2.8	-
小売売上 (y/y, %)	-8.0	15.6	12.8	12.4	16.8	12.6	9.0	-
銀行貸出残高伸び率(民間部門) (y/y, %)	9.7	44.7	34.7	44.2	45.4	34.7	27.4	-
消費者物価上昇率 (y/y, %)	6.3	8.6	6.5	5.9	6.4	9.2	10.5	9.4
賃金上昇率 (y/y, %)	-1.9	15.8	14.9	14.4	15.3	14.8	17.3	-
失業率 (%)	14.1	12.0	9.8	9.5	9.0	9.3	10.2	-
貿易収支 (百万米ドル)	-38,786	-71,661	-105,935	-29,499	-28,089	-23,699	-20,368	-
輸出額 (百万米ドル)	102,143	113,883	134,907	34,167	33,856	35,463	35,329	-
輸出伸び率 (y/y, %)	-22.6	11.5	18.5	18.9	25.4	10.2	12.4	-
輸入額 (百万米ドル)	140,928	185,544	240,842	63,666	61,944	59,162	55,696	-
輸入伸び率 (y/y, %)	-30.2	31.7	29.8	41.8	31.4	7.6	-0.7	-
経常収支 (百万米ドル)	-13,370	-46,643	-77,238	-23,134	-15,900	-16,552	-16,253	-
資本収支 (百万米ドル)	10,014	58,878	66,340	24,166	10,331	8,593	13,666	-
対内直接投資 (百万米ドル)	8,411	9,038	15,874	2,571	4,602	4,507	4,583	-
外貨準備高 (百万米ドル)	70,874	80,713	78,322	93,737	87,519	78,322	80,317	-
対外債務残高 (百万米ドル)	269,566	292,203	306,447	314,553	313,795	306,447	318,247	-
株価指数	37,554	59,452	60,687	65,362	57,905	54,949	58,187	58,872
短期金利(Interbank O/N borrowing rate)	6.88	6.92	11.42	7.66	7.02	11.42	10.69	8.69
TRY/USD	1.5530	1.5073	1.6804	1.5660	1.7360	1.8384	1.7967	1.8067
TRY/Euro	2.1620	1.9985	2.3373	2.2534	2.4539	2.4778	2.3565	2.3193
TRY/GBP	2.4272	2.3282	2.6942	2.5550	2.7970	2.8913	2.8238	2.8592

2. 月次

	11/11	12	12/01	2	3	4	5	6
鉱工業生産 (y/y, %)	8.5	3.7	1.5	4.4	2.6	1.5	5.9	-
消費者信頼感指数	91.0	92.0	92.2	93.2	93.9	91.1	92.1	-
銀行貸出残高伸び率(民間部門) (y/y, %)	41.5	34.7	31.2	28.3	27.4	26.9	24.1	-
消費者物価上昇率 (y/y, %)	9.5	10.4	10.6	10.4	10.4	11.1	8.3	8.9
失業率 (%)	9.1	9.8	10.2	10.4	9.9	-	-	-
貿易収支 (百万米ドル)	-7,571	-8,116	-7,023	-5,966	-7,379	-6,625	-8,584	-
輸出額 (百万米ドル)	11,079	12,478	10,354	11,753	13,222	12,649	13,168	-
輸出伸び率 (y/y, %)	18.1	5.5	8.4	16.8	11.9	6.5	20.3	-
輸入額 (百万米ドル)	18,649	20,594	17,376	17,720	20,600	19,274	21,752	-
輸入伸び率 (y/y, %)	8.8	0.2	2.8	1.1	-4.8	-8.0	3.1	-
株価指数	54,404	52,730	53,436	60,195	61,059	60,797	57,327	58,545
短期金利(Interbank O/N borrowing rate)	12.23	11.42	10.14	7.77	10.69	10.12	11.03	8.69
TRY/USD	1.8152	1.8726	1.8405	1.7576	1.7894	1.7870	1.8106	1.8223
TRY/Euro	2.4610	2.4644	2.3937	2.3271	2.3647	2.3537	2.3169	2.2873
TRY/GBP	2.8700	2.9192	2.8565	2.7789	2.8331	2.8617	2.8801	2.8350

(注)貿易の値は通関ベース、TRY：トルコリラ

(資料)トルコ中央銀行、トルコ統計局、Bloomberg、FactSet他

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、金融商品の売買や投資など何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様自身でご判断下さいませ。宜しく申し上げます。当資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当室はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。全文または一部を転載する場合は出所を明記してください。